

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2025年12月5日まで（2017年3月3日設定）	
運用方針	値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざして運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフア ンド	グローバル・スマート・イノベー ション・マザーファンド受益証券
	マザー ファンド	日本を含む世界各国の株式等
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行います。 ・株式等の運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託します。 ・原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。 	
主な組入制限	ベビーフ ア ンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への実質投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザー ファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>毎年6月5日および12月5日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額は、経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

グローバル・スマート・ イノベーション・オープン （年2回決算型）為替ヘッジあり

愛称：iシフト（ヘッジあり）

第10期（決算日：2021年12月6日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型）為替ヘッジあり」は、去る12月6日に第10期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

ファンドマネージャーのコメント

当期の運用に主眼をおいたポイントをご説明させていただきます。

■運用のポイント

当ファンドは、テクノロジー企業に幅広く投資しており、特に革新的技術を有する企業に注目しています。

テクノロジー・セクターは、イノベーションが変化に拍車を掛け、既存の業界が破壊されたり新たな業界が創り出されたりすることがあります。こうした創造的破壊は短期間で進展する傾向があり、「勝者総取り」となることがあります。このため、「変革の波に乗る」企業に投資し、創造的破壊のマイナス面を避けつつプラス面を享受できるよう心掛けており、厳しい環境や市場サイクルを乗り越えられると思われる企業の発掘を目指しています。

広範な投資機会の中から、厳しい環境や市場サイクルを乗り越えられると思われる企業を見極め、リスクとリターンのバランスに優れたポートフォリオの構築を目指しています。そのため、保有銘柄や潜在的投資対象について、競争優位性や成長見通し、経営陣の質、ビジョンの一貫性、財務体質、持久力などを細かく分析します。こうした企業をバリュエーション（投資価値基準）が魅力的な時に購入したいと考えています。変化のスピードが速く、短期的な業績に注目しがちな市場の傾向などから生まれる価格の歪みも積極的に利用する方針です。

■運用環境見直しおよび今後の運用方針

各国が経済活動を再開する中、一部のソフトウェア企業について需要の鈍化懸念はあるものの、テクノロジー関連銘柄のファンダメンタルズは依然として強固であり、足元の収益成長および収益見通しは良好です。また、テクノロジーが果たす役割が増す中、革新的技術を生み出す企業やその恩恵を受ける企業は今後も高成長を続けると考えています。

引き続き、テクノロジー企業に注目する絶好のタイミングが継続すると見込んでいます。力強い成長を遂げている企業、隣接する市場分野への業域拡大に成功している企業の多くは、以前よりも魅力的な株価バリュエーションと考えています。新型コロナウイルスの感染リスクが落ち着き、外出や移動の規制が解除されても、新型コロナウイルス感染症拡大で加速した多くの行動が継続されると考えています。たとえば、eコマースでは、オンラインでの買い物や交流などといった消費者からの

ニーズを事業に活用できる企業は今後も力強い成長を遂げると考えています。

また、新型コロナウイルス感染症拡大はクラウド関連ビジネスの急成長のきっかけとなりましたが、クラウドによる変革はまだ初期の段階にあり、今後も多くの投資機会をもたらす可能性があると考えています。さらに、新型コロナウイルス感染症拡大で投資価値が見出された、あるいは見直されたクオリティの高い一部のソフトウェア企業が提供するサービスは、経済の正常化によっても陳腐化することなく利用され続ける可能性があると考えています。

様々なトレンドを注意深く追い続け、先進国、新興国の双方で、テクノロジーの急速な進歩を先導する企業、あるいはイノベーションの恩恵を受ける企業の見極めに注力したいと考えています。このような環境下、インターネット関連企業、半導体関連企業に注目しています。

インターネット関連銘柄では、データのプライバシーや製品の安全性、独占禁止法などに関連したリスクが高まっていることから、当ファンドでも大手企業に慎重な姿勢を強めています。eコマースやデジタル広告の世界では、これまでユーザーを識別し、刺激し、惹きつけるために標準的だった手法が、規制当局の監視強化だけでなく、第三者のプラットフォーム上でも制限を受けるようになってきています。一方で、情勢はまだ流動的であるため、このような動きが業界内の新たな取り組みや投資機会につながるきっかけにもなりうると考えています。半導体関連銘柄では、近い将来、半導体在庫が急速に是正される可能性があるため、慎重な姿勢を崩さず、サイクルを通じて持続的な成長を遂げられる企業に焦点を絞っていく方針です。



ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インク
ヴァイス・プレジデント・ポートフォリオ・マネジャー
アラン・チュウ, CFA

上記は、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			（参考指数） MSCI ACWI Information Technology Index		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	(配当込み、 現地通貨建て)	期中 騰落 率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
6期(2019年12月5日)	9,786	0	8.2	16,632.45	18.6	88.1	—	—	1,404
7期(2020年6月5日)	10,000	1,882	21.4	18,805.75	13.1	87.9	—	—	1,247
8期(2020年12月7日)	10,000	3,780	37.8	24,278.17	29.1	86.2	—	—	2,913
9期(2021年6月7日)	10,000	487	4.9	27,158.52	11.9	86.1	—	—	7,022
10期(2021年12月6日)	10,001	535	5.4	31,111.30	14.6	78.3	—	—	6,299

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ACWI Information Technology Index (配当込み、現地通貨建て) (出所：MSCI)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		（ 参 考 指 数 ） MSCI ACWI Information Technology Index (配当込み、 現地通貨建て)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率			
(期 首) 2021年6月7日	円 10,000	% —	27,158.52	% —	% 86.1	% —	% —
6月末	11,191	11.9	28,740.21	5.8	95.1	—	—
7月末	11,048	10.5	29,566.15	8.9	95.2	—	—
8月末	11,655	16.6	30,693.70	13.0	95.7	—	—
9月末	10,885	8.9	29,048.78	7.0	96.1	—	—
10月末	11,711	17.1	30,784.18	13.3	95.9	—	—
11月末	11,567	15.7	32,027.72	17.9	94.8	—	—
(期 末) 2021年12月6日	10,536	5.4	31,111.30	14.6	78.3	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

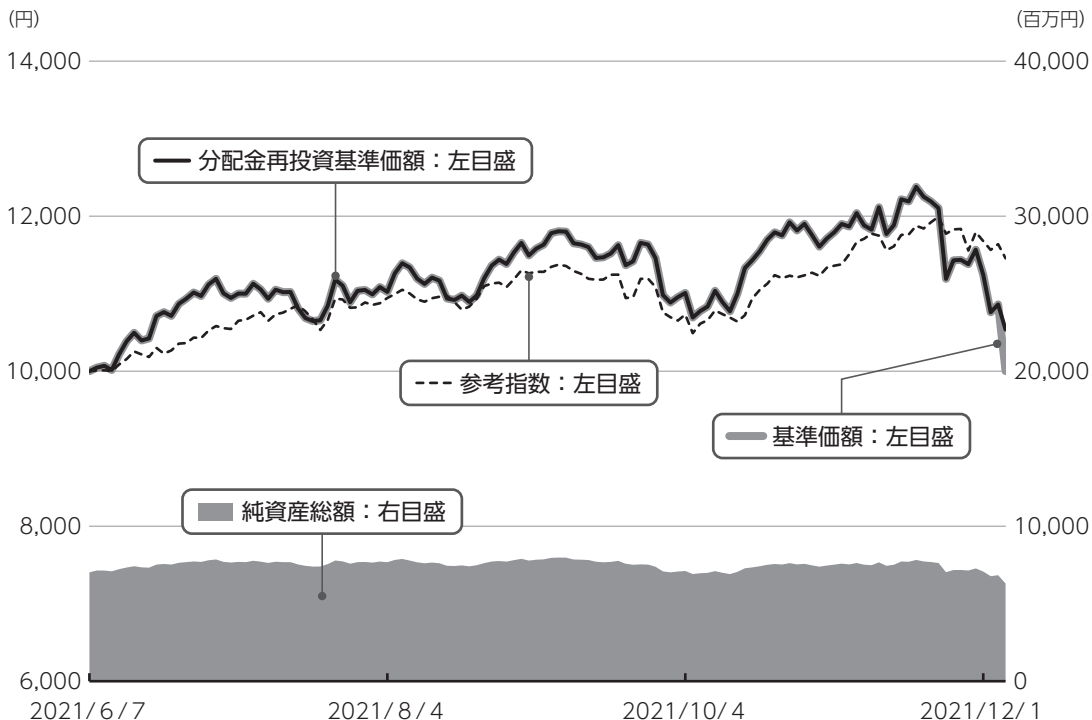
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第10期：2021年6月8日～2021年12月6日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第10期首	10,000円
第10期末	10,001円
既払分配金	535円
騰落率	5.4%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.4%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

個別銘柄（ATLASSIAN CORP PLC-CLASS AやTESLA INCなど）の株価上昇などが、基準価額の上昇要因となりました。

第10期：2021年6月8日～2021年12月6日

投資環境について

▶ 株式市況

当期のテクノロジーセクターの株価は、期を通してみると上昇しました。

供給サイドの混乱などを受けたインフレ懸念などが相場の上値を抑える場面もあ

りましたが、ワクチンの普及による新型コロナウイルス感染収束への期待の高まり、バイデン米大統領の追加景気対策を受けた米国の景気回復、主要企業の堅調な業績などを背景に上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型）為替ヘッジあり

グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質組入外貨建資産については対円で為替ヘッジを行いました。

▶ グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド

日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行いました。

銘柄選定にあたっては、オンライン通販などのインターネット関連ビジネスで支配的な地位を占める企業をはじめ、様々なモノが無線通信などにより連携するIoT（Internet of Things）や、クラウド・コンピューティング、自動運転など

のAI（人工知能）など、革新的な技術に強みを持つ企業に注目しました。

なお、株式等の運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託しています。

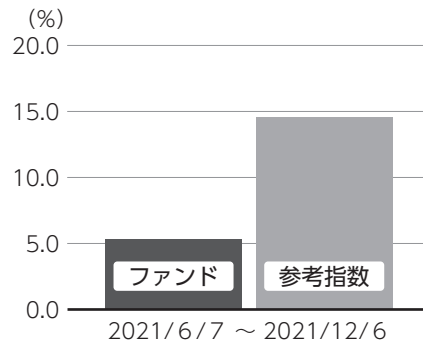
銘柄入替のポイントは、人件費の増加などを背景にロボティック・プロセス・オートメーション（RPA）需要の増加が見込まれることなどから、UIPATH INC - CLASS Aを新規購入しました。当面の成長見込みをほぼ織り込んだと判断したことなどから、CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - Aを全売却しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数はMSCI ACWI Information Technology Index（配当込み、現地通貨建て）です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金を決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第10期 2021年6月8日～2021年12月6日	
	当期分配金（対基準価額比率）	535
当期の収益	462	
当期の収益以外	72	
翌期繰越分配対象額	0	

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型） 為替ヘッジあり

引き続き、グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減をはかります。

▶ グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド

引き続き、日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行います。株式などの運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託します。

「スマート・イノベーション」に着目し、情報技術の業種の範疇にとどまらず多様な業種から、ファンダメンタルズ分析に基づいた銘柄選定を行う方針です。

各国が経済活動を再開する中、一部のソフトウェア企業について需要の鈍化懸念はあるものの、テクノロジー関連銘柄のファンダメンタルズは依然として強固であり、足元の収益成長および収益見通しは良好です。また、テクノロジーが果たす役割が増す中、革新的技術を生み出す企業やその恩恵を受ける企業は今後も高成長を続けるとみています。

2021年6月8日～2021年12月6日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	111	0.988	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(65)	(0.576)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(43)	(0.384)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.013	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(1)	(0.013)	
(c) 有価証券取引税	1	0.006	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(1)	(0.006)	
(d) その他費用	2	0.014	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	115	1.021	

期中の平均基準価額は、11,247円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

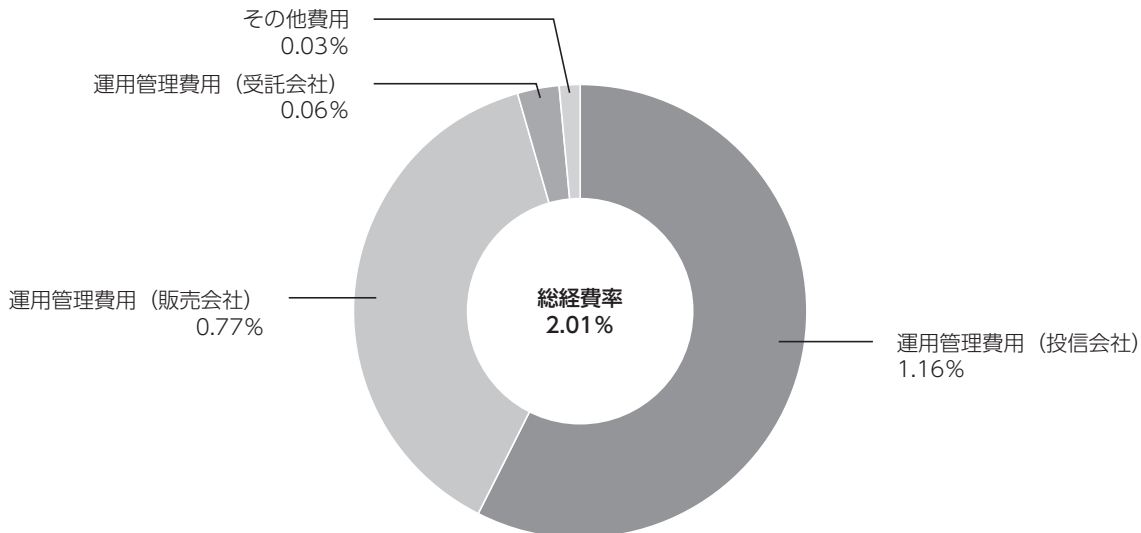
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.01%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年6月8日～2021年12月6日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	千口 438,023	千円 1,507,600	千口 907,455	千円 3,366,500

○株式売買比率

(2021年6月8日～2021年12月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	65,039,485千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	69,349,275千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.93	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月8日～2021年12月6日)

利害関係人との取引状況

<グローバル・スマート・イノベーション・オープン（年2回決算型）為替ヘッジあり>

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 47,909	百万円 8,261	% 17.2	百万円 46,820	百万円 7,651	% 16.3

<グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 11,485	百万円 474	% 4.1	百万円 20,517	百万円 1,133	% 5.5

平均保有割合 10.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2021年12月6日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	千口 1,932,176	千口 1,462,744	千円 5,056,414

○投資信託財産の構成

(2021年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド	千円 5,056,414	% 75.3
コール・ローン等、その他	1,655,530	24.7
投資信託財産総額	6,711,944	100.0

(注) グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（52,802,414千円）の投資信託財産総額（53,981,358千円）に対する比率は97.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=113.08円	1 ブラジルレアル=19.9982円	1 ユーロ=127.70円	1 香港ドル=14.50円
1 ニュー台湾ドル=4.079円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2021年12月6日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	11,785,476,965
コール・ローン等	1,612,749,492
グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド(評価額)	5,056,414,821
未収入金	5,116,312,652
(B) 負債	5,485,581,643
未払金	5,073,531,995
未払収益分配金	337,014,852
未払解約金	643,721
未払信託報酬	74,261,625
未払利息	1,619
その他未払費用	127,831
(C) 純資産総額(A-B)	6,299,895,322
元本	6,299,343,043
次期繰越損益金	552,279
(D) 受益権総口数	6,299,343,043口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,001円

<注記事項>

- ①期首元本額 7,022,175,121円
 期中追加設定元本額 571,120,151円
 期中一部解約元本額 1,293,952,229円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0001円です。

○損益の状況（2021年6月8日～2021年12月6日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 30,065
受取利息	366
支払利息	△ 30,431
(B) 有価証券売買損益	365,729,407
売買益	932,861,460
売買損	△567,132,053
(C) 信託報酬等	△ 74,389,456
(D) 当期損益金(A+B+C)	291,309,886
(E) 前期繰越損益金	30,647
(F) 追加信託差損益金	46,226,598
(配当等相当額)	(1,535)
(売買損益相当額)	(46,225,063)
(G) 計(D+E+F)	337,567,131
(H) 収益分配金	△337,014,852
次期繰越損益金(G+H)	552,279
追加信託差損益金	550,062
(売買損益相当額)	(550,062)
分配準備積立金	2,217

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

②分配金の計算過程

項 目	2021年6月8日～ 2021年12月6日
費用控除後の配当等収益額	2,226,167円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	289,083,719円
収益調整金額	46,226,598円
分配準備積立金額	30,647円
当ファンドの分配対象収益額	337,567,131円
1万口当たり収益分配対象額	535円
1万口当たり分配金額	535円
収益分配金金額	337,014,852円

- ③「グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の70以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金（税込み）	535円
----------------	------

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2021年12月6日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド

《第12期》決算日2021年12月6日

[計算期間：2021年6月8日～2021年12月6日]

「グローバル・スマート・イノベーション・マザーファンド」は、12月6日に第12期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第12期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	値上がり益の獲得および配当収益の確保をめざして運用を行います。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式等
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) MSCI ACWI Information Technology Index (配当込み、円換算ベース)		株式 組入比率	株 先物比 率	投資信託 組入比率	純 資 産 額
	期 騰 落 率	中 率 %	期 騰 落 率	中 率 %				
8期(2019年12月5日)	円	11.2	33,063.13	19.4	99.3	—	—	百万円 27,812
9期(2020年6月5日)	20,923	24.3	37,505.14	13.4	98.7	—	—	26,038
10期(2020年12月7日)	28,573	36.6	46,877.63	25.0	98.0	—	—	40,347
11期(2021年6月7日)	32,023	12.1	55,158.63	17.7	97.7	—	—	56,229
12期(2021年12月6日)	34,568	7.9	64,591.30	17.1	97.6	—	—	53,351

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) MSCI ACWI Information Technology Index (配当込み、円換算ベース) は、MSCI ACWI Information Technology Index (税引き後配当込み米ドル建) (出所：MSCI) の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したものです。

(出所：MSCI)。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) MSCI ACWI Information Technology Index (配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 書 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2021年6月7日	円	%		%	%	%	%
6月末	32,023	—	55,158.63	—	97.7	—	—
7月末	36,294	13.3	58,714.66	6.4	97.7	—	—
8月末	35,531	11.0	59,776.07	8.4	97.7	—	—
9月末	37,722	17.8	62,229.78	12.8	98.0	—	—
10月末	35,846	11.9	59,817.88	8.4	98.5	—	—
11月末	39,311	22.8	64,442.93	16.8	98.3	—	—
12月末	38,899	21.5	66,859.22	21.2	97.2	—	—
(期 末) 2021年12月6日	34,568	7.9	64,591.30	17.1	97.6	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

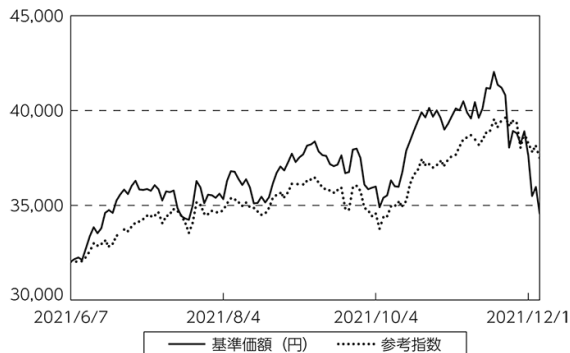
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ7.9%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上 昇 要 因)

・個別銘柄 (ATLASSIAN CORP PLC-CLASS AやTESLA INCなど) の株価上昇や、米ドルが円に対して上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎株式市況

・当期のテクノロジーセクターの株価は、期を通してみると上昇しました。
 ・供給サイドの混乱などを受けたインフレ懸念などが相場の上値を抑える場面もありましたが、ワクチンの普及による新型コロナウイルス感染収束への期待の高まり、バイデン米大統領の追加景気対策を受けた米国の景気回復、主要企業の堅調な業績などを背景に上昇しました。

◎為替市況

・当ファンドの主要投資先通貨である米ドルは対円で上昇しました。
 ・米国での早期金融緩和縮小観測などを背景とし

た米国金利上昇による日米金利差拡大などから米ドルは円に対して上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行いました。
- ・銘柄選定にあたっては、オンライン通販などのインターネット関連ビジネスで支配的な地位を占める企業をはじめ、様々なモノが無線通信などにより連携するI o T (Internet of Things) や、クラウド・コンピューティング、自動運転などのAI (人工知能) など、革新的な技術に強みを持つ企業に注目しました。
- ・なお、株式等の運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託しています。
- ・銘柄入替のポイントは、人件費の増加などを背景にロボティック・プロセス・オートメーション (RPA) 需要の増加が見込まれることなどから、UIPATH INC - GLASS Aを新規購入しました。当面の成長見込みをほぼ織り込んだと判断したことなどから、CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - Aを全売却しました。

○今後の運用方針

- ・引き続き、日本を含む世界各国の株式等を主要投資対象とし、情報技術およびその派生分野に関連する企業のうち、革新的技術等によって今後の成長が期待される企業の株式等に投資を行います。株式などの運用にあたっては、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクに運用指図に関する権限を委託します。「スマート・イノベーション」に着目し、情報技術の業種の範疇にとどまらず多様な業種から、ファンダメンタルズ分析に基づいた銘柄選定を行う方針です。
- ・各国が経済活動を再開する中、一部のソフトウェア企業について需要の鈍化懸念はあるものの、テクノロジー関連銘柄のファンダメンタルズは依然として強固であり、足元の収益成長および収益見通しは良好です。また、テクノロジーが果たす役割が増す中、革新的技術を生み出す企業やその恩恵を受ける企業は今後も高成長を続けるとみています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年6月8日～2021年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 5 (5)	% 0.014 (0.014)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	2 (2)	0.006 (0.006)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (5) (0)	0.013 (0.013) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	12	0.033	
期中の平均基準価額は、36,888円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年6月8日～2021年12月6日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 19,834 (724)	千アメリカドル 236,196 (-)	百株 19,560	千アメリカドル 306,031
	ブラジル	1,910	千ブラジルレアル 4,007	13,151	千ブラジルレアル 24,581
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
国	ドイツ	-	-	102	1,123
	オランダ	30	2,184	78	6,626
	香港	1,476	千香港ドル 65,823	755	千香港ドル 24,417
	台湾	1,570	千ニュー台湾ドル 92,495	3,070	千ニュー台湾ドル 184,153

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2021年6月8日～2021年12月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	65,039,485千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	69,349,275千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.93

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年6月8日～2021年12月6日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 11,485	百万円 474	% 4.1	百万円 20,517	百万円 1,133	% 5.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2021年12月6日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
APPLIED MATERIALS INC	311	—	—	—	半導体・半導体製造装置
NETFLIX INC	219	133	8,026	907,692	メディア・娯楽
LAM RESEARCH CORP	69	—	—	—	半導体・半導体製造装置
INTUIT INC	—	132	8,604	972,969	ソフトウェア・サービス
SYNOPSYS INC	221	200	6,908	781,166	ソフトウェア・サービス
AMAZON.COM INC	67	57	19,423	2,196,409	小売
NVIDIA CORP	—	529	16,236	1,836,034	半導体・半導体製造装置
COSTAR GROUP INC	69	30	237	26,864	商業・専門サービス
LIVE NATION ENTERTAINMENT IN	943	—	—	—	メディア・娯楽
MASTERCARD INC - A	217	—	—	—	ソフトウェア・サービス
MERCADOLIBRE INC	33	21	2,242	253,613	小売
VISA INC-CLASS A SHARES	381	—	—	—	ソフトウェア・サービス
META PLATFORMS INC-CLASS A	423	—	—	—	メディア・娯楽
TESLA INC	225	176	17,912	2,025,510	自動車・自動車部品
WORKDAY INC-CLASS A	411	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SERVICENOW INC	357	276	16,924	1,913,867	ソフトウェア・サービス
ZENDESK INC	478	—	—	—	ソフトウェア・サービス
PAYLOCITY HOLDING CORP	243	304	7,422	839,307	ソフトウェア・サービス
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A	872	903	31,592	3,572,502	ソフトウェア・サービス
COUPA SOFTWARE INC	227	267	4,564	516,102	ソフトウェア・サービス
TWILIO INC - A	348	558	13,856	1,566,929	ソフトウェア・サービス
SNAP INC - A	959	—	—	—	メディア・娯楽
OKTA INC	966	1,084	23,275	2,631,994	ソフトウェア・サービス
SHOPIFY INC - CLASS A	199	209	29,595	3,346,704	ソフトウェア・サービス
SEA LTD-ADR	1,523	887	22,484	2,542,540	メディア・娯楽
SQUARE INC - A	435	363	6,597	746,087	ソフトウェア・サービス
HUBSPOT INC	434	475	35,447	4,008,350	ソフトウェア・サービス
BILIBILI INC-SPONSORED ADR	942	311	1,710	193,435	メディア・娯楽
MONGODB INC	—	251	11,299	1,277,692	ソフトウェア・サービス
ZOOM VIDEO COMMUNICATIONS-A	1,249	1,054	19,396	2,193,405	ソフトウェア・サービス
UPWORK INC	612	645	2,289	258,929	商業・専門サービス
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	739	—	—	—	ソフトウェア・サービス
PAGERDUTY INC	1,033	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CARVANA CO	—	183	4,782	540,828	小売
ETSY INC	410	391	9,059	1,024,404	小売
BILL.COM HOLDINGS INC	350	370	8,768	991,514	ソフトウェア・サービス
FIVE9 INC	585	686	8,827	998,183	ソフトウェア・サービス
MATCH GROUP INC	191	—	—	—	メディア・娯楽
FARFETCH LTD-CLASS A	732	1,434	4,855	549,068	小売
NCINO INC	422	10	50	5,685	ソフトウェア・サービス
DOORDASH INC - A	502	742	11,702	1,323,271	小売
OPENDOOR TECHNOLOGIES INC	2,553	4,436	6,219	703,338	不動産
ROBLOX CORP -CLASS A	2,604	2,909	33,111	3,744,212	メディア・娯楽

銘柄	株数	株数	期 末		業 種 等	
			評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
COUPANG INC	1,820	—	—	—	小売	
MONDAY.COM LTD	—	224	6,186	699,620	ソフトウェア・サービス	
PAYONEER GLOBAL INC	—	1,913	1,323	149,694	ソフトウェア・サービス	
LEGALZOOMCOM INC	—	422	755	85,457	商業・専門サービス	
NEXTDOOR HOLDINGS INC	—	1,339	1,358	153,602	メディア・娯楽	
CONFLUENT INC-CLASS A	—	386	2,805	317,240	ソフトウェア・サービス	
UIPATH INC - CLASS A	—	1,443	6,396	723,304	ソフトウェア・サービス	
RENT THE RUNWAY INC-A	—	489	594	67,197	小売	
RIVIAN AUTOMOTIVE INC-A	—	135	1,420	160,686	自動車・自動車部品	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	25,394 40	26,393 39	414,267 —	46,845,424 <87.8%>	
(ブラジル)			千ブラジルレアル			
MAGAZINE LUIZA SA	11,241	—	—	—	小売	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	11,241 1	— —	— —	— <—%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
DELIVERY HERO SE	102	—	—	—	小売	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	102 1	— —	— —	— <—%>	
(ユーロ…オランダ)						
ASML HOLDING NV	235	188	12,852	1,641,312	半導体・半導体製造装置	
ADYEN NV	22	21	4,874	622,461	ソフトウェア・サービス	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	258 2	209 2	17,727 —	2,263,774 <4.2%>	
ユ ー ロ 計	株数・金額 銘柄数<比率>	360 3	209 2	17,727 —	2,263,774 <4.2%>	
(香港)			千香港ドル			
TENCENT HOLDINGS LTD	—	1,120	51,811	751,262	メディア・娯楽	
MEITUAN-CLASS B	399	—	—	—	小売	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	399 1	1,120 1	51,811 —	751,262 <1.4%>	
(台湾)			千ニュー台湾ドル			
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	10,360	8,860	538,688	2,197,308	半導体・半導体製造装置	
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	10,360 1	8,860 1	538,688 —	2,197,308 <4.1%>	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	47,755 46	36,583 43	— —	52,057,769 <97.6%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2021年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	52,057,769	96.4
コール・ローン等、その他	1,923,589	3.6
投資信託財産総額	53,981,358	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (52,802,414千円) の投資信託財産総額 (53,981,358千円) に対する比率は97.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=113.08円	1 ブラジルリアル=19.9982円	1 ユーロ=127.70円	1 香港ドル=14.50円
1 ニュー台湾ドル=4.079円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年12月6日現在)

○損益の状況 (2021年6月8日～2021年12月6日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	53,981,358,989
コール・ローン等	803,774,327
株式(評価額)	52,057,769,744
未収入金	1,119,213,684
未収配当金	601,234
(B) 負債	629,478,838
未払金	627,278,284
未払解約金	2,200,000
未払利息	554
(C) 純資産総額(A-B)	53,351,880,151
元本	15,433,697,572
次期繰越損益金	37,918,182,579
(D) 受益権総口数	15,433,697,572口
1万口当たり基準価額(C/D)	34,568円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	28,919,688
受取配当金	29,033,394
受取利息	1,438
支払利息	△ 115,144
(B) 有価証券売買損益	6,164,874,005
売買益	13,211,618,241
売買損	△ 7,046,744,236
(C) 保管費用等	△ 9,174,109
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,184,619,584
(E) 前期繰越損益金	38,670,294,283
(F) 追加信託差損益金	6,790,834,736
(G) 解約差損益金	△13,727,566,024
(H) 計(D+E+F+G)	37,918,182,579
次期繰越損益金(H)	37,918,182,579

<注記事項>

- ①期首元本額 17,559,166,284円
 期中追加設定元本額 2,874,965,264円
 期中一部解約元本額 5,000,433,976円
 また、1口当たり純資産額は、期末34,568円です。

②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

グローバル・スマート・イノベーション・オープン (年2回決算型)	7,909,232,161円
グローバル・スマート・イノベーション・オープン (年1回決算型)	5,142,545,140円
グローバル・スマート・イノベーション・オープン (年2回決算型) 為替ヘッジあり	1,462,744,394円
グローバル・スマート・イノベーション・オープン (年1回決算型) 為替ヘッジあり	919,175,877円
合計	15,433,697,572円

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。